

梅雨前線の活発化に伴い大雨（第16報）

平成18年6月26日 12:00現在

1. 概要

菊池川水系木葉川（県管理）右岸にて堤防破堤の様相（堤防高1.5m長さ約30m）、木葉川とJR鹿児島本線に挟まれた田畑が浸水している様相で現在情報収集中。
 このため、九州地方整備局は、九州技術事務所（久留米市）に配備されている衛星通信車の派遣を決定。
 熊本県白川水系白川は警戒水位を下回りました。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、26日 5:40に非常体制を発令。

本部体制	注意	警戒	非常	
発令時刻	25日 3:20	25日 14:00 16:50	25日 14:20 26日 5:40	

（事務所体制 非常体制： 2事務所（菊池川河川事務所、九州技術事務所）
 警戒体制： 8事務所
 注意体制： 9事務所）

3. 河川

各河川の水位情報は別紙資料参照

- ・緑川0k200m（熊本市海路口町）右岸にて浸水（内水）被害（詳細は調整中）
- ・菊池川水系境川 玉名市中尾地区で内水により床下浸水26戸。
 " 木葉川 玉東町木葉地区で外水氾濫により床上2戸（自主避難）、床下13戸
 →木葉地区については現時点では浸水解消。
 参考：6月26日の潮位（三角港）
 （満潮） 8:46
 （干潮） 15:25

水系・河川名	距離標	左右岸別	市町村名	被害状況
菊池川水系菊池川	36k	左岸	山鹿市	水被害（田0.1ha）
"	47k	左岸	菊池市	水被害（田0.2ha）
"	25k	右岸	山鹿市	堤部より浸水（田1.0ha）
菊池川水系合志川	4k800	左岸	植木町	水被害（田2.1ha）
"	5k200	左岸	植木町	水被害（田1.0ha、町道30m通行止め）
繁根木川	4k600	右岸	植木町	水被害（田0.2ha）
"	2k400	右岸	玉名市	水被害（田3.0ha）
"	1k800	右岸	玉名市	水被害（田6.3ha）

4. ダム

- ・筑後川上流の下笠ダムで26日5時51分より洪水調節開始。
- ・緑川上流の緑川ダムで26日9時25分より洪水調節開始。

5. 道路

- ・一般国道208号（16k300～16k600）玉名市中において大雨により7時55分に全面通行止していたが9時20分に全面解除。
- ・一般国道57号（149k200～149k210）宇城市三角町三角浦において法面変状により7時45分から全面通行止。迂回路は一般国道266号。
- ・一般国道266号路面冠水のため通行止め、10時30分解除。（熊本県宇城市金桁地区）
- ・九州道（下り線）菊水IC～植木IC10：30通行止め解除
- ・九州道（上り線）植木IC～菊水IC 通行止め継続中
 ※解除の見込みは現在のところ不明です。

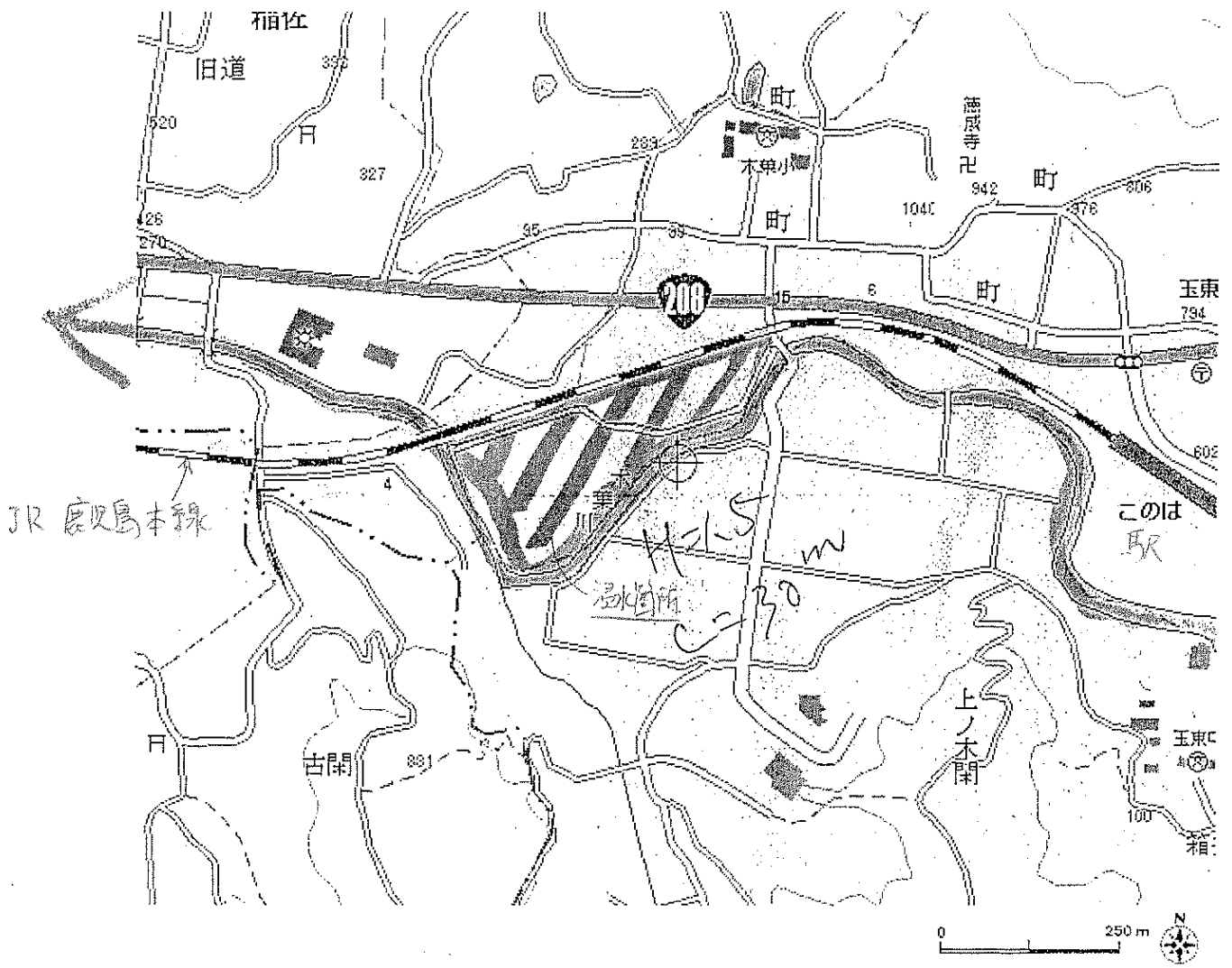
【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 企画課 企画課長 竹下 哲也

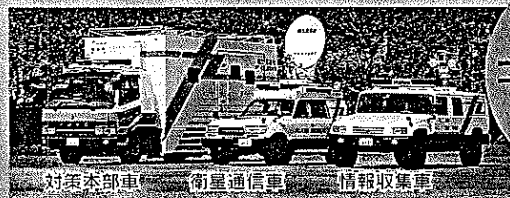
電話：092-414-7301（本部直通）

fax：092-481-9210（本部直通）

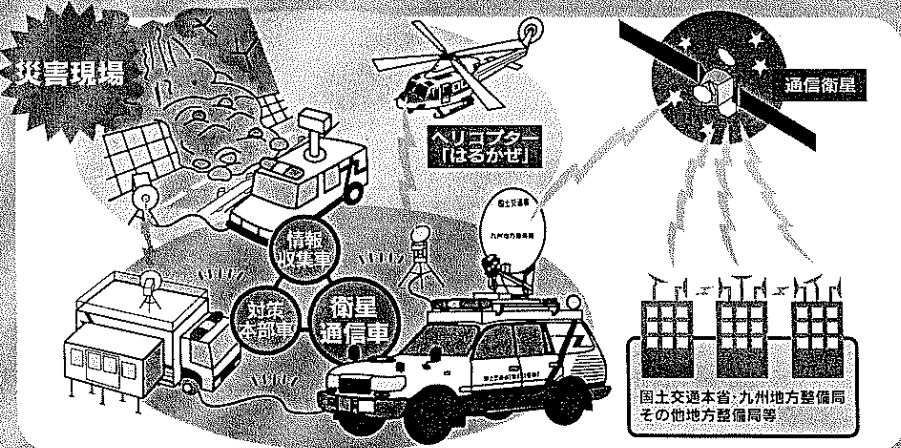


衛星通信車 (小型車)

狭い道でも通れる小型4WDタイプ。通信衛星を利用し、より速くより多くの情報を伝送します。

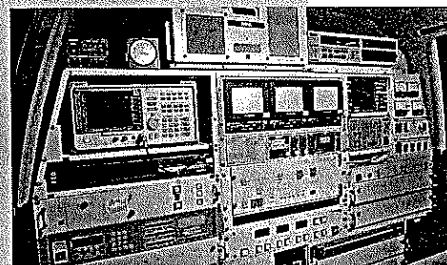


3台の絶妙の
コンビネーションで
情報支援活動



災害による悪条件下でも、信頼性、広域性の高い衛星通信システムで通信を確保し、災害現場と九州地方整備局等と結び、スピーディで的確な情報交換をサポートします。

- 衛星通信回線だから
どこからでも
ダイレクトにアクセス
- 高速データ回線で、
現場映像を随時に
送受信



- 主要諸元
- [外寸] (全長×全幅×全高) 5,070×1,830×2,650mm
 - [車両重量] 3,520kg
 - [燃料容量] 3,685kg
 - [駆動方式] 4WD
 - [乗車人数] 3名
 - [燃料タンク] ガソリン95L

- 装備品
- [アンテナ装置] オフセット/パラボラ型 φ1,200mm 電柱
 - [送受信設備] <送信> 14GHz帯 39.8W (送信1CH 送受6CH)
<受信> 12GHz帯 (受信1CH 送受6CH)
 - [個別送受信装置] 送受信 各6CH
 - [画像処理装置] 送受信 1CH 1.5Mbps/6.3Mbps対応
 - [電源設備] PTO発電機 車組100V 5kVA
 - [画像設備] モニターテレビ×3、VTR、テレビカメラ、接続ケーブル、他
 - [移動体通信設備 (K-COSMOS)] 1台
 - [衛星携帯電話] 車載式1台

